

# スポーツとセクシュアル・ハラスメント の問題

スポーツにおける倫理調査グループ

Ver.1 (2012.10.01更新)

*Players First*

## 第1部

セクシュアル・ハラスメントとは何か？

*Players First*

## セクシュアル・ハラスメントとは？

「セクシュアル・ハラスメントとは…」

- 相手の意に反して、不快や不安な状態に追い込む性的な言動、あるいはそうした環境をつくることをいいます。
- 性差別的な言動も含まれます。
- たとえば…
  - ✓ 性的な内容のメールを送る
  - ✓ 日常的に猥談（わいだん）をする
  - ✓ 「男のくせに…」 「女なんだから…」 など、ある性別に特定の役割や価値観を強いる

Players First

## セクシュアル・ハラスメントとは？

- そうした言動を拒否したりクレームをつける（あるいは受け入れる）ことによって、当事者に“利害”が生じます。
- そうした言動の背景にある加害者と被害者間の“権力関係”に気づくことが重要です。
- もともと「法律違反にはならないけど、されるととても不快だし耐えられない。けどもなかなか嫌とは言えない」ような言動につけられた名称です。
- “性的自己決定権の侵害”、そして労働や勉学・スポーツなどに取り組む“権利の侵害”として考えるべきです。

Players First

## セクシュアル・ハラスメントになり得る言動

- 2002年に大学生3,382名が回答した調査では、スポーツ環境において男性指導者や教師が女子学生に対して行う以下のような言動が、場合によってはセクシュアルハラスメントになり得ると回答しています。
- ✓ 性的な関係をしつこく迫る
- ✓ 性的な内容の電話や手紙、メールを送りつける (以上、90%以上)
- ✓ 性的なうわさを流す
- ✓ からだをじろじろながめ見る
- ✓ 性的な経験や性生活について質問する
- ✓ いやらしい写真や雑誌などを見せたり読んだりする (以上、80%以上)
- ✓ 旅行や遠征、合宿先で自室に呼ぶ
- ✓ いやらしい言葉や冗談を交わす (以上、70%以上)
- ✓ 食事やデートにしつこく誘う (以上、60%以上)

次のスライドに続く

*Players First*

前スライドから続く

- ✓ 特定の個人だけに個人指導をたびたび行う
- ✓ 身体的な特徴を話題にする
- ✓ 女性の活動や業績・実績を低く見る
- ✓ 活動中に腕や肩などにさわる
- ✓ お酌やデュエットなどをさせる
- ✓ 活動中に背中や肩などをマッサージする (以上、50%以上)
- 少なくとも回答者の過半数以上が、上記の言動は、場合によってはセクシュアル・ハラスメントになり得ると回答しています。
- 性的な言動については80~90%の人がセクシュアル・ハラスメントになり得ると回答していますが、「身体的特徴を話題にする」「女性を低く見る」「お酌やデュエットの強要」についても過半数の人が同じように判断しています。

*Players First*

- ただし、上記のようなことをやったり言ったからセクシュアル・ハラスメントになる、といったように個々の言動で単純には判断できません。
- その言動が起こった状況と、当事者間の人間関係などによって総合的に判断しなければなりません。
- 法律に触れる深刻な行為はセクシュアル・ハラスメントの延長線上にあると考えられますが、セクシュアル・ハラスメントには、より日常的でささいな、あやふやな言動も含まれます。

Players First

## 第2部

### スポーツとセクシュアル・ハラスメントの関わり

～スポーツ環境ではセクシュアル・ハラスメントが起こりやすい!?～

Players First

## セクシュアル・ハラスメントのリスクから みるスポーツ環境の特徴

1. “身体接触”をする機会が多い（マッサージ、テーピングなど）
2. 指導者と競技者が“共有する時間”が長い（日常的な練習、合宿生活、遠征時など）
3. 競技団体の役員や指導者で男性の割合が高く“男性中心的な考え方”が支配的である
4. スポーツ環境の“厳しい上下関係”は権力関係になりやすく、また問題が起こった場合に表面化しにくい

Players First

## スポーツ環境における セクシュアル・ハラスメントの考え方

- 以上の特徴より、スポーツ環境ではセクシュアル・ハラスメントが生じるリスクが高いと言えます。
- 競技者や指導者は言うまでもなく、協会の役員や審判、保護者もこうしたスポーツ環境のリスクを理解しておく必要があります。
- 競技団体や体育協会などのスポーツ関連組織には、こうした問題の予防に向けて積極的に対策を講じていく責任があります。
- 競技者はスポーツに取り組む権利と、真摯に取り組む責任をもっています。
- 指導者はすべての競技者が安全で安心して、満足できるスポーツ環境を整え、「競技者の権利を守る」役割を担っています。

終わり Players First